

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市文化振興財団事業補助	事業番号	008-035
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	112,379	109,723	98,368	76,202	92,488
	財 国支出金	1,809	0	0		0
	源 府支出金	0	0	0		0
	内 市債	0	0	0		0
	記 その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	110,570	109,723	98,368	76,202	92,488
14	人件費（b）	2,296	2,430	2,430	2,430	2,520
15	年間経費（c）=(a)+(b)	114,675	112,153	100,798	78,632	95,008

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	決算				R6	決算		
16	文化芸術振興事業	R7	予算	92,488	92,488		R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17		区 分	単位	令和5年度	令和6年度
	①	堺市文化振興財団が行う文化芸術事業の入場者数	人	5,231	8,230
	②	上記①にかかる年間経費	千円	109,723	76,202
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	20,976	9,259
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・未来の文化芸術を担うこどもたちや、障害、家庭環境等の何らかの事情で文化芸術に触れることが難しい市民に対してのアウトリーチ事業や、若手アーティストの発掘、育成事業、文化施設等を活用してのホール公演など、幅広い事業を展開することができた。 ・堺市民芸術祭を2年ぶりに開催したことで、前年度より大幅に入場者数が増加し単位当たりの経費は減少した。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	・（公財）堺市文化振興財団の事業については、アートマネジメントに関する専門性やネットワークなどを活かし、芸術家、堺市社会福祉協議会や堺アーツカウンシルといった様々な主体と連携しながら、こどもや障害者、家庭環境等の何らかの事情で文化芸術に触れることが難しい市民に対してのアウトリーチ事業を実施する等、公益性の高い事業に注力した。また、昨年に引き続き堺アーツカウンシルとの共催で文化施設の企画担当者等向けに社会包摂型ワークショップ実践研修を実施し、文化施設における企画力向上を図った。これらの事業については「市民が身近に文化芸術に触れることのできる環境」の構築及び「第2期堺文化芸術推進計画」に掲げる重点的施策「文化芸術を通じた社会的課題の解決」に寄与するものである。 ・一方で、フェニーチェ堺や東文化会館等で堺市民芸術祭を開催するなど文化施設の利用者数増加にも一定寄与することができた。
----	--